

第二大山崎小学校

(3) 比較検討

比較項目	D (改修 + 増築)	E (新築)	F (撤去 → 新築)
配置イメージ			
現況	給食室 + 屋外通路	植栽	給食室 + 屋外通路
搬入動線	現状と変更なし。	現状と概ね変更なし。	現状と概ね変更なし。
安全性	学校動線と搬入動線が交差しないため安全。	学校動線と搬入動線が交差しないため安全。	学校動線と搬入動線が交差しないため安全。
造成工事	不要。	現状のスロープ及び擁壁を撤去し、新たにスロープ及び擁壁を築造。	不要。
学校への影響	<ul style="list-style-type: none"> ・ 工事中は給食室が無くなるため、仮設の建築または配送の必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 既存校舎と新築給食室をつなぐ渡り廊下が必要。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 工事中は給食室が無くなるため、仮設の建築または配送の必要がある。 ・ 給食リフトも撤去するため、工事中は生徒が階段を使用した配膳となる。 ・ 解体撤去工事中は騒音の影響が大きい。
法令	<ul style="list-style-type: none"> ・ 建築確認申請 (約1ヶ月) ・ 埋蔵文化財発掘の通知 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 建築確認申請 (約1ヶ月) ・ 埋蔵文化財発掘の通知 ・ 開発許可 (約6ヶ月) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 建築確認申請 (約1ヶ月) ・ 埋蔵文化財発掘の通知
工事期間	・ 約6ヶ月	・ 約12ヶ月	・ 約8ヶ月
概算工事費	2億2,800万円	3億2,800万円	2億9,500万円
光熱費 (20年分)	9,400万円	9,400万円	9,400万円
評価	・ 工事に配送等の必要はあるが、工事期間が短く工事費も安価。	・ 造成工事を伴うため使用開始までの期間が長く工事費も高い。	・ 工事に配送等の必要があり、階段を使用した配膳となる。また、解体工事中の騒音も授業に影響があると考えられる。